

福岡県医第 1028 号（総）

平成 18 年 8 月 11 日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横倉 義武



平成 18 年度複十字シール運動の協力について（依頼）

標記の件につきまして、結核予防会福岡県支部より別紙のとおり、募金協力の依頼がまいりましたのでお送り致します。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、ご協力いただきますようご高配方お願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵



平成 18 年 8 月 1 日

各 位 様

財団法人結核予防会福岡県支部
支 部 長 横 倉 義 武

平成 18 年度「複十字シール運動」の協力について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

わが国の結核対策は、かつて多くの人々の命が奪い去られた時代には想像もできなかったほどの大幅な罹患率低下を達成しております。

しかしながら、わが国の結核の現状は、年間約 3 万人の新規患者が発生し、2 千人以上の方が亡くなっているなど、罹患率、死亡率は先進諸国の中では高い状況にあります。さらに高齢者や経済的弱者に猛威を振るっており、病院、施設、学校等の集団感染や多剤耐性結核も増加しております。

財団法人結核予防会本部並びに全国各支部は、各都道府県、政令市、特別区とともに結核予防対策の第一線で着実に事業を行ってまいりました。

こうした中、結核予防会福岡県支部は長年にわたり結核予防事業に携わり、地域において幅広い活動を行い、結核対策の推進に寄与してまいりました。

本年開催されました「第 57 回結核予防全国大会決議」及び「大会宣言」においても精度の高い結核対策はもとより、普及啓発対策の推進とその貴重な財源となる複十字シール運動の関係機関への働きかけについて盛り込まれております。

福岡県支部におきましてもその事業の一環として、結核予防婦人会や関係団体とともに「複十字シール運動」を行っていますが、この募金によって当支部が実施する結核予防のための活動は、県内の結核予防事業にも大いに寄与いたしております。

つきましては、会員の皆様には、この趣旨をご理解のうえ、平成 18 年 8 月 1 日より実施いたします「複十字シール運動」推進へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

募金方法について

郵便局振込み	口座番号	01760-3-36802
口 座 名	財団法人結核予防会福岡県支部	
	複十字シール募金	〔手数料は無料でございます。〕

なお、募金協力のお願いが重複することがありましたら、どうかご理解を持ってお許しいただきますようお願い申し上げます。

平成17年度 複十字シール運動募金結果報告書

【福岡県】

1. 頒布数	複十字シール（大型シール）	5,110 部
	複十字シール（小型シール）	5,375 部
	複十字シール・封筒組合せ	7,960 組
2. 募金総額		7,229,079 円
3. 諸経費		3,631,506 円
4. 差引益金額		3,597,573 円

◎ 募金の使途

(1) 結核予防事業助成費（結核予防関係婦人会等）	265,665 円
(2) 教育広報費（広報、予防週間等）	3,014,566 円
(3) 繰越金（事業資金造成費）	317,342 円

【全国集計】

1. 製作数	複十字シール（大型シール）	360,000 部
	複十字シール（小型シール）	2,500,000 部
	複十字シール・封筒組合せ	545,000 組
2. 募金総額		416,789,917 円
3. 諸経費（シール封筒、広報資材等の制作費、通信運搬費等）		115,745,427 円
4. 差引益金額		301,044,490 円

◎ 募金の使途（結核を中心とする胸部疾患全般にわたる）

(1) 結核予防の教育広報費 （結核予防全国大会、研修会、講習会、広報、 結核予防週間行事等）	125,059,975 円
(2) 結核調査研究費	1,094,898 円
(3) 国際協力費（開発途上国への結核対策援助費）	34,423,239 円
(4) 結核検診車、ならびに検診機器等の整備費 （次年度以降に行う整備のための積立を含む）	96,446,546 円
(5) 結核予防事業助成費（結核予防関係婦人会等）	44,019,832 円

複十字シール募金にご協力ください

結核は空気感染で人から人へうつる日本最大の感染症です。日本では現在でも1年間に約3万2千人が結核を発病し、約2千3百人が死亡しています。

世界では途上国を中心に1年間に約800万人が結核を発病し、約200万人もの人々が死亡しています。

複十字シール運動は、世界約80カ国で行われており、結核に対する正しい知識を身に付け、地球から結核をなくそうという運動です。そのための事業資金として皆様からのご寄付を心よりお願い申し上げます。

運動期間:8月1日～12月31日(運動期間外も募金を受け付けております)

募金にご協力いただけますならば

お手数ですが、取り扱い口数をまとめ、申込みハガキで募金口数をご記入の上、又は電話、FAXにて結核予防会 福岡県支部へお申込みください。なお、シールの発送に同封いたします「郵便払込取扱票」をご利用の上、ご送金くださいますようお願い申し上げます。できますならば、1,000円位からのご寄付をいただければ幸いです。目安として、下記をご参考ください。

- ※大型シール(24面) 1口 1,000円
- ※小型シール組合せ(ボールペン) 1口 300円
- ※シール・組合せ封筒 1口 200円

また、多額のご寄付(1万円以上)を頂きました団体名を「複十字」誌に掲載させていただき同誌をお送りいたします。

※ 所得税、法人税の控除について ※

当会は、公益の増進に著しく寄与する法人としての認定を受けております。当支部への寄付金は、所得税、法人税の控除対象となっております。

個人の場合…

ご寄付くださった金額から10,000円を差し引いた金額が今年の所得から控除されます。

表彰について

複十字シール運動に50万円(法人は100万円)以上の寄付金のご協力をいただいた方には、財団法人結核予防会の規定により総裁 秋篠宮妃殿下の感謝状を贈呈いたします。

募金用途について

平成17年度 募金額	7,229,067円
啓発パンフレット作成費 (乳児用、小中学校用パンフレット 計50万部)	2,119,950円
研修会 (結核研究所より講師派遣) 地域婦人会、老人クラブ、医療関係(DOTSについて)	501,883円
結核予防週間キャンペーン	342,733円
予防会本部活動費(国際協力、調査研究等)	1,484,380円
募金事務費(通信費)などの費用	2,462,791円
積立金	317,330円

※ ご送金について ※

郵便局振込み 01760-3-36802
口座名 (財)結核予防会福岡県支部
複十字シール募金

手数料は無料でございます。

平成18年8月

財団法人結核予防会福岡県支部

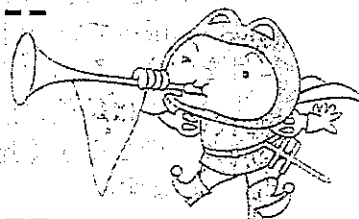
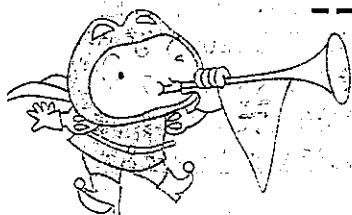
支部長 横倉 義武

後援/厚生労働省・文部科学省・全国結核予防婦人団体連絡協議会

複十字シールのお申込み、募金についてのお問い合わせは
財団法人結核予防会福岡県支部 総務部

福岡市中央区大名2丁目4番7号

電話:092-761-2544 FAX:092-761-5467



結核は今でもわが国最大の感染症！

1 結核は人から人へうつる病気です。

結核とは結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。結核菌は重症の結核患者が咳やくしゃみをした時に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染します。結核の初期症状は、風邪とよく似ています。咳やタンが2週間以上続いたら必ず医療機関で受診しましょう。早期発見が適切な治療につながり、また集団感染などの事例をなくすことにもつながります。

2 薬をきちんと飲めば「結核」は治ります

もしも結核に感染し、発病したとしてもタンの中に結核菌を出していない軽症の患者は、他人にうつす恐れはありません。重症患者も、結核の薬を飲み始めると、タンの中の菌は激減します。咳が止まれば周りの人に感染させる危険性は少ないので心配する必要はありません。

3 結核を知ることが予防への第一歩

結核を正しく知ることが、結核予防への第一歩です。結核は注意をしていればそれほど怖がる必要はありません。2週間以上咳が続くようでしたら、必ず医療機関を受診しましょう。早期発見は本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場などへの感染の拡大を防ぐためにも重要です。

4 「BCG」は赤ちゃんを結核から守ります

抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、生命を危ぶむことすらあります。結核を予防するためにBCG接種を受けましょう。予防法の改正により、赤ちゃんへのツベルクリン反応検査は廃止されBCGは直接接種になりました。一生に一度だけの機会です。生後6ヶ月までに受診しましょう。

5 身近なところで「結核」は発生しています

現在でも、結核の集団感染の発生はなかなか減りません。高齢者の間では、若い頃に感染しそのまま発病せずに眠っていた菌が、体力・抵抗力が低下した時に目を覚まし発病することがあります。また、若い世代の多くは結核に感染しておらず結核菌を吸い込むと感染しやすく比較的早い時期に発病することがあります。

国内の罹患率

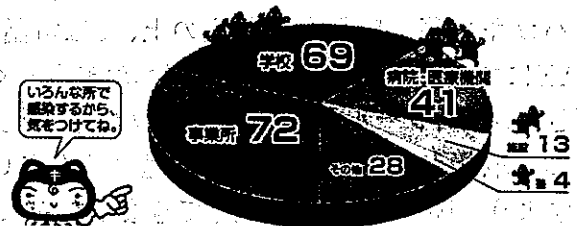
(平成16年)

	全国	福岡県
結核新登録患者数	29,736	1,295
罹患率	23.3	25.6
死亡者数	2,328	92
死亡率	1.82	1.82

今でも福岡県の結核は少なくありません。

福岡県は平成15年、16年共に罹患率は全国ワースト6位になっています。

集団感染の発生場所(1999-2003 総件数227件)



6 結核をなくすためには

結核は「結核菌」により人から人へうつる、わが国最大の感染症。国民一人一人が結核についての正しい知識を持ち、その予防に注意を払うことが「国民の責務」として法律に定められています。

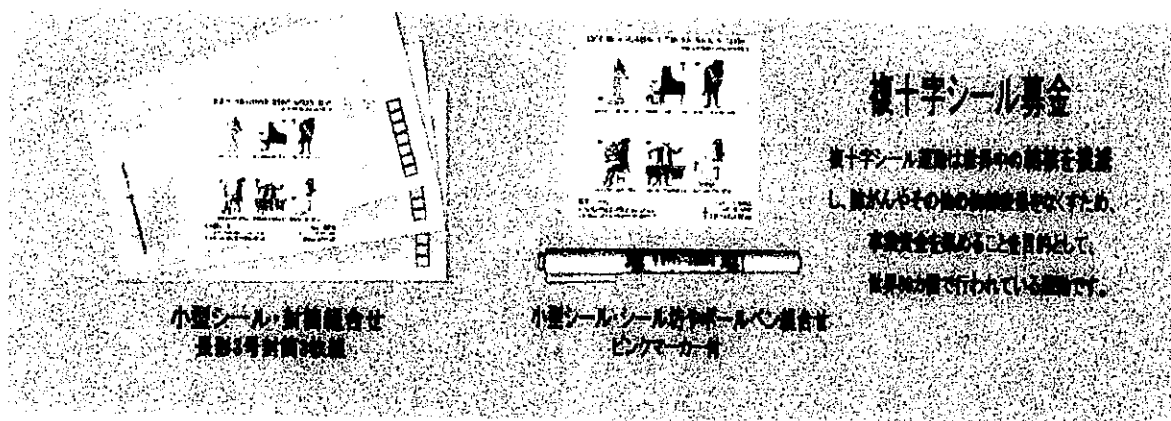
DOTS: 直接服薬確認療法(ミャンマーにて)

患者さんが薬を飲むのを見守る



7 世界の結核状況

世界では、総人口の約3分の1(約20億人)が結核に感染しており、毎年800万人が新に発病し、200万人が命を落としています。そして、その多くはアジア地域をはじめとする発展途上国で発生しています。またHIV感染者の増加が結核のまん延を加速させるなど、深刻な問題となっています。



複十字シール申込書

大変お手数ですがお取まとめいただき、申し込みハガキ又は、FAXにてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

平成 18 年度

団体名【 】 所属名【 】 担当者【 】

[小型シールと封筒組合せ] 1口 200 円			[小型シールとシール坊やボールペン組合] 1口 300 円		
	氏 名	口 数		氏 名	口 数
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		
合 計			合 計		
[大型シール (24面)] 1口 1,000 円					
	氏 名	口 数		氏 名	口 数
1			3		
2			4		
合 計					口

募金に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

〒810 - 0041 福岡市中央区大名 2-4-7

財団法人 結核予防会福岡県支部 複十字シール募金係

TEL (092) 761-2544

FAX (092) 771-0545

複十字シール申込書お控え

大変お手数ですがお取まとめいただき、申し込みハガキ又は、FAXにてお申し込みください
 ますようお願い申し上げます。 平成18年度

平成18年度

団体名【 】 所属名【 】 担当者【 】

[小型シールと封筒組合せ] 1口 200円			[小型シールとシール坊やボールペン組合] 1口 300円		
	氏名	口数		氏名	口数
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		
9			9		
10			10		
11			11		
12			12		
13			13		
14			14		
15			15		
16			16		
17			17		
18			18		
19			19		
20			20		
合 計			合 計		

募金に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

〒810 - 0041 福岡市中央区大名 2-4-7

財団法人 結核予防会福岡県支部 複十字シール募金係

TEL (092) 761-2544 FAX (092) 771-0545